



令和 5 年 11 月 1 日

No.104

編集人

公益社団法人

兵庫県精神福祉家族会連合会

新 銀 輝 子

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2 丁目 1-1 兵庫県福祉センター 6 階 TEL:078-891-3871 FAX:078-891-3872
メール: hyokaren@citrus.ocn.ne.jp オフィシャルサイト: <http://www.hyokaren.or.jp>

兵庫県斎藤知事との対談を終えて

兵庫県精神福祉家族会連合会 会長 新銀 輝子

さる、令和 5 年 4 月 24 日 11 時より兵庫県庁の知事室で斎藤知事との対談をさせていただきました。当初は 15 分と短時間の予定でしたが、知事のご配慮もあり、中身の濃い 20 分を超える時間を費やしていただきました。

当日は、ひょうかれんからは涌波副会長、南部副会長、藤田副会長と私の 4 人が出席し、短い時間でしたが、和やかな時間を過ごすことができました。

この日を迎えるにあたっては、兵庫県精神保健福祉研究会座長の小西議員の度々のご配慮のもと、また、障害福祉課並びに、秘書課の担当職員様に調整していただき、この日を迎えることが出来ました。ご担当の皆様ありがとうございました。

対談の内容は、もっぱら兵庫県における精神医療の現状からみる家族会としての意見を、当日出席した家族の実体験も含めて話をさせていただきました。

知事からも、リアルな情報が聞きたいと言ってくださり、精神科病院に身内が入院したときの様子、家族の嘆き、驚き、病氣と闘う患者の苦悩なども聞いていただくことが出来ました。一方知事からは精神科病院協会から精神医療の取り組みについての様々な努力を聞いているという事で、家族会と精神科病院協会との対話の必要性を感じていただき、両者の団体による意見交換会が出来るように兵庫県としても配慮したいとのご提案をいただきました。

限られた時間でしたので、家族会員の全ての意見を伝える事はできませんでしたが、

改めて法律を作るのも、使うのも人間であるならば、その法律によって、どの様に時代が変革しているのかという情報を送り続ける事が必要であると感じました。精神病を患う事の内なる偏見との闘いがあることも受容し、家族として、又患者の代弁者として、様々な情報発信が出来ればと思った一日でした。



兵庫県知事に精神福祉施策充実に関する要望書を提出へ(抜粋)

【他障がいとの同等の支援を】

1. 『精神障がい者にJR等の割引の導入促進』に向けて、『ユニバーサル社会づくり兵庫推進会議の公共交通部会』に兵家連も参加させてください。
2. 国に他障害と同等に精神障がい者相談員制度を要望願います。

【精神障害者の経済援助・税の軽減を】

3. 重度障がい者医療費助成の対象を精神1級から2級、3級に拡大してください。
4. 自動車税、自動車取得税の減免制度を精神1級から2級、3級に拡大してください。
5. 精神障害者の生活困窮度とニーズ調査のため、障害者へのアンケート調査を要望します。

【精神障がい者についての教育、啓発の促進】

6. 高校では、2022年から保健体育の教科書に『精神疾患の予防と回復』の項目が設けられました。小中学校にも同様の教育を促進してください。家族、ピアサポーター等を活用した小中高の教育を促進してください。
7. 国連勧告のフルインクルーシブ教育を推進ください。
8. 精神障害者福祉手帳取得活動を進めてください。

【精神障がい者就労の促進】

9. 精神障害者の就労1年後の定着率は低い状態です。就職前の作業所等施設との連携等による定着化を検討してください。

【医療・年金に対する要望】

10. 精神保健福祉法の改正により、精神病院での入院患者虐待防止策義務付け、通報義務化、公表義務化となりました。兵庫県の対応について説明願います。
11. 自立支援医療費の自己負担無料化を引き続き国に働き掛けてください。

【ケアラー(親のみでなく兄弟姉妹、配偶者、パートナー、子等を含む)支援に関する要望】

12. 兵庫県で、ケアラー・ヤングケアラー支援条例を制定してください。

【グループホーム等退院促進及び福祉サービスに関する要望】

13. 県の公的住宅保証制度(兵庫あんしん住宅ネット)と『人生いきいき住宅助成事業』をセットにして、登録件数を増加してください。「セーフティーネット住宅」助成を市町村でも予算化して、障がい者の高齢者住宅型有料老人ホームやサポート付き住宅設立や改修工事に活用できるようにしてください。保証人が居なくても済むような制度を検討ください。





令和 5 年度定時総会報告

6 月 27 日(火)、兵庫県福祉センターにて令和 5 年度定時総会を開催しました。地域の家族会が一堂に会し意見を交わす事は大変参考になり楽しかったとの意見もあり、和気あいあいとした雰囲気の中で終了となりました。

令和 4 年度活動報告

- 1 : JR 等交通費割引請願活動
- 2 : 精神保健医療等の改善要望
- 3 : みんなねっと精神科医療への提言
- 4 : 各市町精神保健福祉研究会等の普及活動
- 5 : 精神障害者相談員・ピアサポーターへの講演依頼、メンタルヘルスセミナー・福祉研修会・こころの病家族教室の活用
- 6 : 家族会の活性化
- 7 : 他障害団体や兵庫県精神保健福祉士協会、兵庫県社会福祉士会との連携
- 8 : 精神科病院協会との交流

令和 5 年度重点活動

- 1 : JR 等交通費割引請願活動の継続
- 2 : 精神保健福祉医療等の改善要望
(兵庫県・国・市町・議会等)
- 3 : 各市町議会の精神保健福祉研究会の普及
(県議・市町議・家族・当事者・市民による幅広い精神障害の理解)
- 4 : 精神障害者相談員・ピアサポーターへの講演依頼等の積極的な交流
- 5 : 家族会の活性化
- 6 : 他障害団体や精神保健福祉士協会や社会福祉士協会との連携
- 7 : 精神科病院協会や精神神経科診療所協会との交流

医療費助成の地域格差について

兵庫県精神福祉家族会連合会 副会長 南部 和幸

6 歳から 70 歳の医療費は 3 割負担になっているが、精神障害者保健福祉手帳 1 級を持っていると精神科以外の医療費（歯科や内科等）の助成を受けられる。

一方、尼崎市・西宮市・芦屋市等 9 市に住む方は、2 級の手帳で助成が受けられ、加西市に住む方は 3 級の手帳でも助成が受けられるが、神戸市や姫路市に住む方は 1 級の手帳保持者しか助成対象では無い。このような地域格差について、下記のセミナーで説明しますので、是非ご参加ください。なお、申込用紙は、ひょうかれんオフィシャルホームページに掲載しています。

| No. | 開催日 | 開催場所/時間 | テーマ | 講師 |
|-----|-------------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------------------|
| 2 | 令和 5 年 11 月 11 日 (土) | 神戸市立総合 福祉センター | 医療費助成の実施状況と 生活の苦しさ | 日本福祉大学教授 あおき きよひさ 青木 聖久先生 |
| 3 | 令和 6 年 2 月 23 日 (金) | (13:30~16:30) (Web 配信有) | 三障害での医療費助成と 今後の進め方 | |

【兵庫県委託事業】

障害者デジタル
デバイス解消事業

家族会主催

『スマホやパソコン教室』開催中！

兵庫県精神福祉家族会連合会 副会長 南部 和幸

兵庫県委託事業の家族会主催の『スマホやパソコン教室』を開催しています。
恥ずかしがらずに、一步を踏み出してみましよう。

スマホではこんなことが出来ます。

1. ラインでの無料電話や無料メール
2. グループラインによる一斉メール
3. 画面を通しての電話による会話
4. 音声を使っての調べ物やメール作成
5. 目的地への検索や電車や自動車による最短ルート検索や価格検索

パソコンでは、表作成や会議資料の作成など更に色々なことが出来ます。

ひょうかれんオフィシャルホームページに詳細を掲載していますので、是非参加してください。
来年も実施します。

スマホのラインの使い方が
わからない。
パソコンで音声を使って
調べものをしたいけれど
やり方がわからない。



【兵庫県委託事業】

地域生活の
理解促進事業

新規事業・

『理解促進事業』について

兵庫県精神福祉家族会連合会 副会長 藤田 行敏

正式には、『「親亡きあと」を見据えた、在宅障害者・保護者への支援』説明会開催事業です。この度、ひょうかれんは兵庫県から上記事業の委託を受けました。今後各地で実施していく予定です。

具体的には「親亡きあと」を見据えて、親が元気なうちに在宅の障害者・保護者に対し、地域の社会資源情報の提供、各種福祉サービスの情報提供など、地域の相談支援事業所が相談を行うこと、また親が元気なうちに色々なサービスに繋がることで、当事者ご本人が安心・安全な生活、健康的で豊かな日常生活が送れるようになることを目的としています。

今年度は神戸市を含む県下5つの圏域においてこの事業を実施したいと思っています。特に地域の基幹相談支援センターとの連携を図り、また地域の各種障害福祉サービス事業所との連携を思い描きながら、この事業を展開していきたいです。

今回は兵庫県作成のビデオ上映も同時に行います。ビデオでは、実際に地域で暮らされている方々の生の生活を題材に編集しているため身近な課題に触れることができます。この説明会を通して、自分自身または家族の今後の生活のあり方や対策を考えていただく契機になればと思います。ぜひ奮ってご参加ください。

研修会・家族教室のご案内



令和5年度精神保健福祉研修会(予定)

| 地区名 | 開催予定日 | 開催場所 | 担当家族会 |
|---------|-------------|----------------|------------|
| 但馬地区 | 12月20日(水) | 香美町村岡老人福祉センター | のぎく家族会 |
| 丹波・北播地区 | R6年2月24日(土) | 三木市立教育センター | あんのん会 |
| 中・西播磨地区 | 11月8日(水) | 姫路市総合福祉会館 | ひめかれん |
| 阪神地区 | 11月25日(土) | 尼崎市立小田南生涯学習プラザ | あまかれん |
| 東播・淡路地区 | R6年2月10日(土) | 明石市立総合福祉センター | 明石ともしび会家族会 |

令和5年度こころの病家族教室(実績・予定)

| 地区名 | 開催予定日 | 開催場所 | 担当家族会 |
|------------|-------------|-----------------|--------|
| 但馬・丹波・北播地区 | R6年2月1日(木) | 加西市健康福祉会館 | 加西家族会 |
| 中・西播磨地区 | 11月26日(日) | 福崎町文化センター | 中播磨峰の会 |
| 姫路地区 | 【5/22開催済】 | 姫路市総合福祉会館 | ひめかれん |
| 阪神北地区 | R6年1月20日(土) | キッピーモール(三田市) | にじの会 |
| | R6年2月2日(金) | ぷらざこむ1(ワン)(宝塚市) | 宝塚家族会 |
| 阪神南地区 | R6年1月20日(土) | 木口記念会館(芦屋市) | 芦屋家族会 |
| 東播・淡路地区 | 未定 | 洲本市内 | めばるの会 |

令和5年度兵庫県精神障害者相談員スキルアップ研修(実績・予定)

| 地区名 | 日程 | 会場 |
|---------------------------|-------------|--------------------|
| 阪神・北播磨・但馬・丹波地区 | 10月28日(土) | 丹波市 丹波の森公苑 |
| 神戸・阪神南・ 東/北/中/西播磨・淡路地区 | 12月13日(水) | 高砂市 ふれあいの郷正石研修センター |
| 兵庫県全域 | R6年1月17日(水) | Web リモート (Zoom) |

精神科救急窓口のご案内



精神科救急情報センター電話番号：078-367-7210

平日：午後5時～翌日午前9時
 土・休日：午前9時～翌日午前9時
 (平日昼間は健康福祉事務所へ)

※ご利用の際は、氏名・住所・連絡先を対応職員に教えてください。



就労体験発表会

～私はこうして元気に働き続けている～

姫路地区①

ひめかれん 理事・家族部会長 井口 政明

5月22日(月)姫路市総合福祉会館5階会議室で開催した。

体験発表者として、NPO 法人姫路こころの事業団スタッフ近藤さん、村上さん、ひめかれんピアサポーター・佐々木さんおよび十字屋刺繍有限会社・安藤さんの4名から、それぞれに大変苦しく、辛く、暗く長いトンネル(入院、引きこもり、不登校、希死願望…)をようやく抜け出て、就労に辿り着き今が有ると云うお話を聞き、胸に熱く迫るものがありました。

4名の方に共通する点は、

- ・人付き合いが苦手、人前で話せない等人間関係で悩み、苦しむ
- ・生真面目で素直過ぎて、相手の言い分を飲み込んでしまう
- ・そんな自分と向き合い、生きて行きたいとの強い意欲を持つ
- ・病識が有り、薬の必要性を理解し服薬している
- ・ストレスを溜めない様にし、生活のリズムが安定している、等々

また、4名の方々を支えて来て下さった支援者の方々から、暖かい眼でサポートして来たと感じるコメントを頂きました。

*就労体験発表に先立ち、「障がい者の就労支援サービスについて」キャリアサポートセンター姫路管理者・川上真一氏の講演を聞きました。



2023年度 新たな

「姫路市議会精神保健福祉研究会」メンバー!!

姫路地区②

ひめかれん 理事長 三木 章弘

2023年4月に実施された統一地方選挙において、当選された新たな姫路市議会議員のなかから、新たに「姫路市議会精神保健福祉研究会」に加入して下さった方々33名を紹介致します。

| | |
|----------|--------------------------------------------|
| 公明党 | 川島淳良、○白井義一、中西祥子、阿野れい子、前川藤枝、有馬剛朗、西本真造、宮下和也 |
| 市民クラブ | 阿山正人、常盤真功、○山口 悟、竹尾浩司、駒田かすみ、三輪敏之、八木隆次郎、蔭山敏明 |
| 自由民主党 | ○石堂大輔、高見千咲、仁野央子 |
| 新生ひめじ | ○萩原唯典、東影 昭 |
| 日本維新の会 | 大西陽介、○竹中由佳、下林崇史、岡部敦史、三浦充博 |
| 姫路無所属の会 | ○妻鹿幸二、神頭敬介、嶋谷秀樹 |
| 志政会 | ○金内義和、西村しのぶ |
| 日本共産党議員団 | 谷川真由美、○小田響子 |

敬称略 ○印:各派代表者 世話人代表:宮下和也議員 事務局:竹中由佳議員



家族会に支えられる日々

木の芽家族会 ヤン ヨンジャ
梁 英子

3年前、一人暮らしの部屋から救急車で病院に運ばれた息子は、家族が駆けつけると大量の安定剤服用で全身痙攣状態でした。就職を機に家を離れて10年、何が起きたのか全く現実感がないまま入院となりました。担当の医師は入院後初回面談の際「(統合失調症は)一生治りませんよ」と暗い表情でつぶやき、入院中は精神科医療の現状に驚くことの連続でした。退院後親元に戻り一切の薬を拒否、病識が無くすぐに働き出し、友達とキャンプに出かけた先で陽性症状となり別の病院に再入院、退院しても拒薬が続き1~2ヶ月でまた入院の繰り返しで、結局3年間に4度の入院となりました。今は近所のクリニックで月1回持効性注射を受けています。家族それぞれが人生観を見直す闘いの日々でした。今は最後の退院から8ヶ月が経ちました。

昨年弁護士を引退した私は、現役中DV被害者支援に関わるが多かったため、支援する人~される人の関係よりも、同じ経験を持つ当事者同士で支え合えあえる関係をもつところ、傷ついた心に何より強力なエンパワーメントになると実感していました。

そのため、家族会を必死に探し、やっと神家連電話相談のFさんから木の芽家族会灘部会を教えて頂きました。灘部会では毎回先輩方の経験談と情報に勇気づけられ、子どもの拒薬への焦りを抑えつつ定例会のSST講習で親子の関係性を見直しました。

日本の精神医療に感じた強い違和感の背景も知ることができました。個人の傷つきを癒やすとともに社会制度の問題にも目を向け、声をあげる家族会の活動を知るほどに瞠目し、多様で個性あふれる諸先輩方へ尊敬の念が深まるばかりです。大切な「食」の問題にも取り組むことができ、先輩方の姿から「自分の人生を失わずに子と向き合う」覚悟を教わる日々です。

快活だった息子は、今過眠の日々で口数も減りましたが、ようやく治療の緒につき繭の中で休んでいると思うようにしています。長かった3年間、家族会の皆様に出会えてここまで漕ぎ着けました。感謝の思いで一杯です。

みんなねっと賛助会員・購読者募集中

兵家連では家族会の全国組織である「みんなねっと」の活動を支え、更に発展を促す為に「月刊みんなねっと」購読者の拡大活動を行っています。



賛助会員 (購読料金)

- ・個別賛助会員 年会費 3,600円
- ・特別賛助会員 年会費 5,000円~
2冊以上の団体賛助会員もあります。



詳しくは、みんなねっと (Tel.03-5941-6345・平日10~16時) まで。

投稿

兵庫県ヤングケアラー 相談窓口について

兵庫県福祉部地域福祉課

現在、家事や家族の世話などを日常的に行う子ども＝ヤングケアラーの問題が注目されています。食事や洗濯などの家事全般、幼い兄弟の世話、認知症や精神障害の家族の介護や精神的サポートなど多岐に渡ります。

国調査では、小・中・高・大学生に各5%前後のヤングケアラーがいることが判明しており、1クラスあたり1～2人の生徒が該当することになります。

ヤングケアラーは、勉強や睡眠時間が取れない・ストレスを感じるなどの問題を抱えており、その結果、子どもらしい生活を送ることに大きく支障をきたします。

一方、家庭内のデリケートな問題であることや、本人や家族に自覚がないことなどから、支援が必要であっても、学校や地域で気づかれにくく、本人や家族から SOS が出されにくい構造となっています。

そこで、兵庫県では昨年6月に「ヤングケアラー・若者ケアラー相談窓口」を開設しました。本人からの相談のほか、学校や周りの方からの「ヤングケアラーではないかと気になる子がいる」というような相談も受け付けています。

窓口では、ケースに応じて市町の福祉部局や学校のカウンセラーと連携して、ヤングケアラーの家庭全体への支援に繋がっています。一例として、親の内職を手伝っている児童がいると学校から相談を受けたケースにおいて、学校と連携して児童宅への配食サービスや見守りを通じて家庭状況を把握したところ、両親に精神的疾患が疑われたため、受診を勧めた結果、スムーズに通院へと繋がりました。

ヤングケアラーである子どもや若者は、自分が抱えている問題に対して「自分のせいだ」「誰かに相談してもしょうがない」と諦めてしまうことが往々にあります。そんな負担を少しでも軽くし、子どもが子どもらしく過ごせるように、県では引き続き社会全体でヤングケアラー対策を推進していきます。

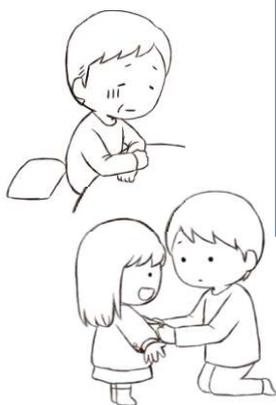
※相談窓口

【神戸市以外の方】

078-894-3989(受付:月～金曜日・9:30～16:30)

【神戸市の方】

078-361-7600(受付:月～金曜日・9:00～17:00)



当事者の声

「私の日常」

中播磨峰の会 A・K

一人暮らしを始めてもうすぐ3年になります。寮生活をさせてもらっていた時は、緊張しながらですが、お菓子作りをしてシフォンケーキやコーヒーゼリーやマフィンをみんなで作ったり、肉じゃがやそうめん、回鍋肉、アジの南蛮漬けやカレー、サラダうどんなどを作り、アパートでは、シチュー、焼きそば、タコ飯、サバの竜田揚げやフレンチトースト、サンドイッチなどを作っています。ヘルパーさんに助けってもらったり、一緒に作ったりです。とても楽しいです。

愛犬が14歳で亡くなってしまい、すごく寂しかったりして相当泣きましたが、「デイケア」に通ったり、手作りの作品を作ることを趣味として、楽しく過ごさせています。ゴルフもたまに参加しますが、景色を見ていると和みます。福山雅治さんのDVDを見たり、テレビ電話もよくします。とても寂しがり屋なので、ホッとします。弟の赤ちゃんの動画もよく見ます。めちゃくちゃ可愛いです。大阪市に住んでいます。

作業所の〇〇さんが、一人暮らしは危ないけど、気楽やと言って下さった理由も何となくわかります。マンガを読んだりして楽しんでいます。コンビニが近いから便利です。たまにアイスクリームを買いに行きます。安いスーパーにも行きます。スイカが好きで、たまに買います。

デイケアの食事も美味しいです。チヂミもヘルパーさんに作ってもらえました。エビチリやこぶきいも、作りました。親子丼や豚丼も作れました。母はよく、キュウリとわかめとミョウガの酢の物とか、カレイの煮つけとか、たらこパスタとか、大根と野菜天の煮物とか、お好み焼きとか、ミックスジュースも作ってくれたりします。母の作ってくれた物は、天才的だと思ったりします。母は、オクラとシラス丼とか、ゴーヤの天ぷらとかも作ります。

先日、障がい者手帳を持って、母と映画を観に行きました。救命救急の映画で、迫力があって感動しました。今でも愛犬のことを思い出すと、涙が出ます。

ブルーベリーとヨーグルトを混ぜて食べたら美味しいことは、私と母が最近よくやっている食べ方です。母はガトーショコラを作ることが好きです。私は、チョコマフィンを作ったりします。中華丼は、私も母もよく作ります。

ひょうかれんは、あなたのご支援で運営されています！

ひょうかれん賛助会員募集

会員の皆さまには、会誌「ひょうかれん」を年3回お届けします。また、年1回誌面でご紹介させていただきます。

年会費：団体の場合 一口 10,000 円
個人の場合 一口 3,000 円
一口以上何口でも結構です。

振込先：郵便振替 01110-4-83568 兵家連



兵家連電話相談室令和 4 年度実績報告(障害者 110 番)

| ①月別延べ相談数 | | ④年齢別件数 | | ⑥相談内容別件数 | | | |
|-----------|--------|--------|-----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|-------------|--------|
| 4月 | 77 | 20歳未満 | 1 | 家族・家庭 593件 | | 福祉サービス 126件 | |
| 5月 | 72 | 20歳代 | 10 | 人生・家族 | 456 | 在宅福祉サービス | 24 |
| 6月 | 93 | 30歳代 | 74 | 家庭生活 | 97 | 施設・機関・窓口 | 79 |
| 7月 | 78 | 40歳代 | 160 | その他 | 40 | 福祉機器 | 0 |
| 8月 | 83 | 50歳代 | 266 | 法律 62件 | | 介護・介助 | 7 |
| 9月 | 94 | 60歳代 | 241 | 家族問題 | 12 | その他 | 16 |
| 10月 | 79 | 70歳以上 | 116 | 財産・金銭 | 11 | 生きがいづくり 37件 | |
| 11月 | 108 | 不明/非回答 | 197 | 事故・賠償 | 1 | 趣味・余暇活動 | 19 |
| 12月 | 123 | | | 人権 | 34 | 社会参加 | 8 |
| 1月 | 50 | ⑤地区別件数 | | その他 | 4 | 行事情報 | 1 |
| 2月 | 106 | 神戸市 | 575 | 経済・生活 98件 | | その他 | 9 |
| 3月 | 102 | 阪神南 | 144 | 生計 | 22 | 保健・医療 149件 | |
| 合計 | 1,065件 | 阪神北 | 17 | 所得保障 | 6 | 保健・衛生 | 42 |
| ※月平均 約89件 | | 東播磨 | 48 | 年金・手当・恩給 | 19 | 医療相談 | 88 |
| | | 北播磨 | 15 | 税金 | 1 | 医療費 | 3 |
| ②男女比 | | 中播磨 | 22 | 住宅・設備 | 2 | 医療関係機関 | 4 |
| 男 | 女 | 西播磨 | 103 | 仕事 | 34 | その他 | 12 |
| 289 | 776 | 但馬 | 9 | その他 | 14 | 合計 | 1,065件 |
| | | 丹波 | 8 | 男女比では女性の相談が 72%と高く、年齢別では 40代から 60代が全体の 62%になっている。相談室設立当初は家族からの相談が殆どだったが、近頃は当事者からの相談が 70%と高くなっている。(新銀) | | | |
| | | 淡路 | 0 | | | | |
| | | 県外 | 14 | | | | |
| | | 不明/非回答 | 110 | | | | |
| ③当事者割合 | | | | | | | |
| 当事者 | 家族等 | | | | | | |
| 739 | 326 | | | | | | |

令和 4 年度兵庫県精神障害者相談員相談実績

兵庫県では、精神障害者の保健福祉等に関し、当事者または家族等が身近な立場で相談支援を行う精神障害者相談員(令和 5 年 3 月 31 日現在 255 名)が全市町に配置されています。令和 4 年度の相談実績は次のとおりです。

①圏域ごとの相談員数、相談対応件数について

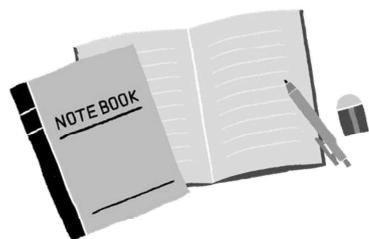
| 圏域 | 相談員数(人) (R5年3月末時点) | 相談対応件数 (件) | 相談対応以外の 件数(会議・行事 等への参加) (件) |
|-------|-----------------------|---------------|--------------------------------------|
| 神戸・阪神 | 99 | 2,114 | 272 |
| 東播磨 | 33 | 975 | 139 |
| 北播磨 | 23 | 1,250 | 91 |
| 中播磨 | 25 | 757 | 1 |
| 西播磨 | 30 | 894 | 97 |
| 但馬 | 19 | 2,475 | 123 |
| 丹波 | 9 | 194 | 7 |
| 淡路 | 17 | 439 | 227 |
| 合計 | 255 | 9,098 | 957 |

②相談者の内訳(延べ人数) (人)

| | |
|-----|-------|
| 本人 | 5,243 |
| 家族 | 2,524 |
| その他 | 1,331 |
| 合計 | 9,098 |

③相談内容(件数) (件)

| | |
|-------------|-------|
| 家族・家庭関連 | 2,620 |
| 法律関連 | 109 |
| 経済関連 | 264 |
| 生活関連 | 1,498 |
| 福祉サービス関連 | 1,307 |
| 社会復帰・社会参加関連 | 1,925 |
| 健康・医療関連 | 1,375 |
| 合計 | 9,098 |



ひょうかれん電話相談室より

「語る」こと・「聴く」ことの意味を考える
～ひょうかれん電話相談を通して～

関西青少年サナトリウム 精神保健福祉士 藤澤 由美

ひょうかれん電話相談のデスクには一冊の黄色いノートが置かれています。そのノートには、それぞれ相談員の方々の電話相談に関わる深い想いが綴られています。ある相談員さんがこんなことを話して下さいました。「お電話をくださった方が少しでも明るい気持ちになってくれたらと願いながら話を聴いています。」と。「**願いながら話を聴く**」なんて素敵な言葉だろうと思いました。言葉にはできない暖かで真摯な聴き手の姿勢がそこにはあります。

今、精神科を問わず、医療・福祉の現場では当事者との対話、「語る」こと・「聴く」ことの重要性が見直されています。暖かな思いやりに溢れる「聴き手」が傍らにいて、「語り手」(相談者)は初めて自分の言葉で語り始めることができる。相談者からの「語り」を、支援者が深く受け止め、対話することによって問題の解決を図ろうとする方法です。これはナラティブ・ベイスト・メディスンと呼ばれる医療の在り方なのですが、ひょうかれん電話相談には、まさにこの方法と同様な、当事者の「語り」に寄り添う、暖かで思いやり溢れる姿勢があると私は思っています。

その一方で、電話相談はとても孤独で精神的疲労を伴いやすい仕事です。相談員はたった一人で相談に向います。デスクに置かれた黄色いノートには、「私は相手の方の話をちゃんと聴けたのだろうか?」「こんな対応でいいのだろうか?」そんな書き込みも多く見受けられます。そして、それを励ますような書き込みや、ご自身の日頃考えておられること(人生哲学)などを紹介して下さる方も。その内容はとても豊かで、いつの間にか相談員の孤独や疲労感を埋める役目も黄色いノートは担っていたのかもしれない。

「相談者との豊かな対話を作り出すために、相談員さんたちが心や体をほぐし、エネルギーチャージできることはないだろうか?」言葉をかえると「ケアを実践する側のメンタルヘルス」が今の私の考え事になっています。誰かのために「**願いながら**」何かをする、私たちがそんな姿勢を保ち続けるために。

お気軽にご相談ください

ひょうかれん電話相談

病気のことや経済的なこと、くらしの悩み、福祉制度(手帳・年金・他)利用の手続きなどについて、精神障害者相談員として県知事委嘱を受けた家族相談員や、精神保健福祉士などがご相談をお聞きします。(匿名可) ぜひご利用ください。

TEL : 078-891-3886

平日 10 時～12 時、13 時～15 時



兵家連活動日誌

役員 の 動き
(2023年5月~8月)

KSKP

発行人 関西障害者定刊行物協会 / 大阪市天王寺区真田山町2-2 東興ビル4F
一九四八年八月二〇日第三種郵便承認 毎月(一・二・三・四・五・六の日)発行

定価 五十円

| | | |
|----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5月 | 4 | 第17回県障害者のじぎくスポーツ大会(車いす) <ユニバー記念競技場>(新銀、新銀茂) |
| | 8 | 会誌#103校正会議<ZOOM>(会誌編集委員) R4業務・会計監査<兵家連事務局>(※1) |
| | 10 | R5年度第1回理事会<県福祉センター>(※2) 障害福祉課清瀬様来所<兵家連事務局>(新銀) |
| | 15 | 近畿ブロック代表者会議<ZOOM> (新銀、南部、藤田、近畿府県連代表) |
| | 18 | 第63回きょうだい会<県福祉センター>(福田) |
| | 22 | 姫路地区こころの病家族教室<姫路市総合福祉会館> (ひめかれん、新銀) |
| | 24 | みんなねっと令和5年度第1回理事会<ZOOM>(新銀) 宝塚家族会総会<くらんどう人権センター>(新銀) |
| | 25 | 武庫川女子大学心理・社会福祉学部(講師派遣) <武庫川女子大学鳴尾キャンパス>(西賀) 高砂市議会精神保健研究会設立の為の準備打合せ <高砂市議会>(南部) |
| | 26 | R5「神戸・三田地域障害者雇用連絡会議」および「第1回 神戸地域障害者雇用・就業支援ネットワーク会議」 <クリスタルタワー>(佐伯) 県功労者表彰(福祉功労)<県公館>(南部) |
| | 27 | 第17回県障害者のじぎくスポーツ大会(精神:フライングディスク) <県立三木総合防災公園>(新銀茂) 木の根会家族会総会<ハートフル春日>(新銀) |
| 29 | 運営監視合議体 朝来社協現地調査<朝来市社会福祉協議会> (三木) | |
| 31 | 地域課題解決に取り組むNPO等補助金第2次審査 <神戸市役所>(南部) R5第1回兵庫県障害者雇用・就業支援ネットワーク(県レベル) 会議<神戸ポートオアシス>(南部) | |
| 6月 | 7 | 会誌#104編集委員会<県福祉センター>(会誌編集委員) R5年度第2回運営委員会<県福祉センター>(※3) ひょうごボランティア基金 助成金申請プレゼンテーション <ZOOM>(南部) |
| | 16 | みんなねっと2023年度定期総会<ZOOM>(新銀) |
| | 20 | 第19回県障害者芸術・文化祭実行委員会<県職員会館> (南部) |
| | 21 | 国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)運営協議会 <ビッグ・アイ>(新銀) |
| | 22 | 県障害者スポーツ協会第20回評議員会<兵庫県民会館> (新銀) 障害福祉課平入様来所<兵家連事務局>(藤田) |
| | 24 | あまかれん総会<尼崎女性センター>(藤田) |
| | 28 | 県社協第217回評議員会<県福祉センター>(新銀) |

| | | |
|----|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6月 | 27 | 令和5年度定時総会<県福祉センター>(※4) R5年度第2回理事会<県福祉センター>(※2) グループミーティング<県福祉センター>(※4) |
| | 28 | 県社協第217回評議員会<県福祉センター>(新銀) |
| | 4 | 公明党政策要望懇談会<文章送付> |
| 7月 | 5 | 英国Rethinkとのオンラインミーティング<ZOOM>(新銀) |
| | 6 | |
| | 11 | R5家族による家族学習会事前準備会<三田市フラワータウン 市民センター>(にじの会) 中・西播磨地区精神保健福祉研修会実行委員会<ZOOM> (三木、新銀) 高砂市議会精神保健研究会設立の為の現状説明会 <高砂市議会>(南部) |
| | 12 | 明石市議会精神保健研究会 設立総会<明石議会>(南部) |
| | 18 | 障害福祉課清瀬様来所(スキルR5打合せ)<兵家連事務局> (新銀) |
| | 20 | 第64回きょうだい会<県福祉センター>(福田) |
| | 21 | R5家族による家族学習会直前打合せ<三田市フラワータウン 市民センター>(にじの会) R5家族による家族学習会第1回<三田市フラワータウン市民セ ンター>(にじの会) |
| | 22 | 電話相談員「語りのカフェ」<兵家連事務局> (藤澤PSW、新銀) |
| | 1 | R5家族による家族学習会第2回<三田市フラワータウン市民セ ンター>(にじの会) |
| | 2 | 県会議員大前はるよ様と面会<県議会事務所> (新銀、南部、藤田、涌波) R5年度第3回運営委員会<県福祉センター>(※3) |
| 8月 | 5 | 2023年度リモート版家族による家族学習会担当者研修会 (みんなねっと)<ZOOM> |
| | 7 | めばるの会定例会<NPO法人各駅停車>(新銀、南部) |
| | 10 | 南海電鉄訪問<南海電鉄本社> (新銀、奈良県連、和歌山県連) |
| | 16 | R5精神障害者地域移行促進人材養成研修(基礎)1日目 <兵庫県こころのケアセンター>(藤田) |
| | 18 | R5家族による家族学習会第3回<三田市フラワータウン市民セ ンター>(にじの会) |
| | 19 | 重度障害者医療費助成制度についての講演会①(講師:青木 聖久先生)<神戸市立総合福祉センター>(南部) |
| | 24 | 兵精協深井会長と面談<兵精協事務所>(※5) |
| | 29 | R5家族による家族学習会第4回<三田市フラワータウン市民セ ンター>(にじの会) |

※1:新銀、南部、涌波、山口、小林、山下税理士

※2:理事・監事・顧問

※3:新銀、南部、藤田、涌波、大倉、佐伯、新銀茂

※4:会員・役員・代理人・同伴者

※5:新銀、南部、藤田、涌波、初田、大倉

編集後記

今年もあと2ヶ月で新年を迎えますね。ところで姫路地区が担当する、中・西播磨地区精神保健福祉研修会では、11月8日(水)に9年ぶりに精神科医師・夏苺郁子氏の講演会を実施します。講演題は「みんなで変える!変えねばならない!日本の精神科医療」です。どなたでも参加できます。お待ちしております!!(三木)

編集委員:新銀、涌波、南部、藤田、大塚、三木、代田